

これでいいのか 日本の医療

この10年来、財界や一部の学者の下で医療制度改革が進められてきました。
互いに助けあう制度であったはずの健康保険制度は崩壊寸前です。いつの間にか健康
保険料や自己負担額は増額され医療機関が受け取る診療報酬は減額されています。
経営効率、利益が優先され、医療は崩壊の危機に立たされています。
この現状と一緒に声を上げようではありませんか。

日時

2010年5月15日(土)13:30~16:30

場所

横浜市職能開発総合センター4F 大会議室

(JR根岸線石川町駅北口 徒歩8分、みなとみらい線 元町・中華街駅 徒歩10分)
裏面地図参照

資料代 500円

事例報告

お産ができない！ 病院から追い出される患者たち！
消えゆくセーフティ・ネット…まちの有床診療所！

1. 池川 明 (池川クリニック院長・産科医)
2. 澤田石 順 (鶴巻温泉病院 回復期リハビリテーション病棟勤務医)
3. 葉梨 之紀 (海老名市医師会会長)

医療危機を考える懇談会呼びかけ人

原田 章弘 (横須賀市議会議員) 鈴木 登 (医療問題研究会)
澤田石 順 (鶴巻温泉病院 回復期リハビリテーション病棟勤務医)
池川 明 (産科医) 日下 景子 (神奈川県議会議員)

連絡先 事務局 依岡 桂美

TEL 090-9698-1443 eメール fzp05704@ybb.ne.jp

横浜市職能開発総合センター

〒231-0023 横浜市中区山下町 253 番地

TEL 045-651-0346

案内図

